

平成 2 4 年 第 1 回定例会

( 3 月 9 日 )

一 般 質 問 資 料

( 2 回 目 )

自由民主党千葉市議会議員団  
向 後 保 雄

平成24年第1回定例会（3月9日）

一括質問

通告時間：30分

それでは、2回目は「大規模地震発生時の対応訓練について」質問をいたしますが、それ以外は、意見と要望とさせていただきます。

# 1 中央区の諸問題について

## (1) 民生委員について

まずは、民生委員についてですが、問屋町、中央港、千葉港地区の特徴は問屋町の一部を除いては、殆んどがマンションだということです。只今のご答弁によれば、美浜区の二つの地区が同じようにマンション群で民生委員の欠員が生じているということですから、この地区の解決策はあちらの地区でも活用できるということです。

先日の新聞報道によれば、東日本大震災後、市民の防災意識が高まっており、自主防災組織の組織率が急激に伸びています。そこで防災という見地から町内自治会の結成を促し、或いは自治会が不可能であれば、自主防災組織の設立を促して、民生委員の成り手の発掘を目指すべきではないでしょうか。

その為にもまずは、この地域を特別な地域として認識し、第 110 地区から分離して別組織とすることを強く要望いたします。また、平成 25 年末の一斉改選までの限られた期間で解決しなければならぬことから、区長が中心となって、その為の市民参加によるプロジェクトチームを立ち上げ、所管する部署を決めて、責任の所在をハッキリさせて、本腰を入れて取り組んでいただくことを強く要望いたします。キーワードは防災です。

## (2) 栄町の電線共同溝整備について

次に、栄町の電線共同溝整備については、これからの工程が大変よくわかりました。最終的な歩道の整備については、人の集まる工夫としてサイクリングロードを設けるのも良いのではとの意見もありましたので、栄町通り商店街振興組合や住民の意見を十分に聞き取っていただき、そして、遅れることなく早期の完成を要望いたします。

### (3) 中央港のまちづくりについて

中央港のまちづくりについてですが、ご答弁ありがとうございます。パチンコ店が出来てしまったのは、旅客船さん橋の整備が遅れているためだと言えます。旅客船さん橋工事は人が集まる観光拠点を作るためのものです。それが進まなければ、地区計画上、パチンコ店も建設可能である限り、今の中央港地区にはパチンコ店の様な郊外型の大規模な店舗ができるのもやむを得ません。

旅客船さん橋工事が進まないことが原因です。そのことを市民は知っているでしょうか。港湾の工事は、海苔の養殖時期である9月～3月は出来ません。これには漁連の意向が強く影響しています。4月～8月の5ヶ月間しか工事が出来ないわけです。海苔の養殖をしているのは、富津、木更津、船橋ですが、海はつながっているからという理由で、9月～3月の間は一切港湾の工事が出来ないということです。

非常に厳しいスケジュールの中で旅客船さん橋工事が行われています。まずは、漁連の理解を得ることが重要です。千葉中央港の工事に関する限り、どう考えても富津、木更津、船橋の海に影響があるとは考えがたい。市長よろしくお願いします。説得してください。富津、木更津、船橋の海

苔の養殖業者にとっても、千葉中央港の旅客船さん橋が早く完成し、観光客が沢山訪れて、旅客船さん橋の土産物や海苔や海苔の加工食品が名物となったほうが良いわけですから、市長、是非とも説得してください。

また、旅客船さん橋工事では、国の負担以外の工事費のうち、千葉市は8割の負担をしているわけですから、工事の早期完成に向けて、もっと意見を言えるように県に対して強く要望してください。

## 2 バイサイドジャズ15周年について

次に、バイサイドジャズ 15 周年についてですが、ご答弁理解いたしました。ありがとうございます。当局としても記念すべき 15 周年にかける思いが理解できました。

昨年引退された納元議員が力を入れて推進してきたイベントであり、その実績の上に立って更に大きくして行かなければなりません。

そこでいくつか意見と要望を述べさせていただきます。これまでの開催を経ての課題についての当局のご答弁にもありましたが、開催場所については、私も思うところがあります。これは、市民の要望であります。本市の都市戦略である中央公園を中心とする中心市街地と海浜幕張地区と蘇我臨海地区のトライアングルを賑わいの拠点として位地づけて、バイサイドジャズ千葉を開催してゆくべきだと思います。特に、海浜幕張地区については、千葉市花火大会も移転して開催されることですし、イオン他多くの日本経済界有数の企業が存在していることから、都心からの集客力とそれなりの多くの企業協賛金を集めることができます。蘇我臨海地区についても、集客力や企業協賛金が期待できます。

そして、ジャズストリートとして、出来るだけ多くの会場を渡り歩きたいという要望も是非とも工

夫して実現していただきたいと思います。海浜幕張地区についてもホテル街であるので、沢山のホテルに会場の協力をしていただき、経済効果も大いに期待できるイベントづくりをしていただきたいと思っています。

また、モノレール会社にも協力していただき、ジャズストリートのチケットを掲示すれば、モノレールは無料で乗車できるようにしていただくと、モノレールの宣伝にもなるしジャズストリートの移動にも都合がよくなって賑わいも期待できると思います。

また、昨年、自民党の政令指定都市議連の行事で静岡の大道芸ワールドカップイン静岡に行って参りましたが、すべて市民ボランティアの協力で開催されていることを聞き、是非、ベイサイドジャズ千葉においても、大原保人さんたちのプロの演奏者は別として、イベントを支える裏方さんたちは市民ボランティアを募って開催できればもっと斬新なアイデアも生まれてくるのではないかと感じました。そういう意味からも、15周年を境に、今までの実行委員会のメンバーに、更に若手をメンバーに加えていったらいいのではと思います。



### **3 大規模地震発生時の対応訓練について**

#### **(1) 訓練実施内容について**

#### **(2) 訓練結果と今後消防団との連携について**

最後に、大規模地震発生時の対応訓練についてですが、我々は始めて参加しましたが、大変有意義な訓練でした。東日本大震災では、未曾有の甚大な被害が発生しました。

阪神・淡路大震災のときは消防団員の犠牲者はわずか1名でしたが、東日本大震災における岩手、宮城、福島3県の消防団員の死者・行方不明者は254人に上りました。自身の身の危険も顧みず公務災害で亡くなった消防団員の使命感には敬服すると同時にこの犠牲を無駄にしてはならないと思います。この教訓を最大限に生かして、あらゆるパターンの災害を想定して、常備消防と消防団が連携をして行かなければなりません。今後の訓練においては、そのようなことを踏まえての連携訓練が重要であると考えます。最後に、安川消防局長に置かれましては、長年にわたって消防行政にご尽力をいただき、その功績に深く感謝を申し上げます。そこで、私にとっての最後のご答弁になりますが、これから複雑多岐に渡る災害に対処してゆかなければならない消防職団員に対してどのような活動を期待されているのか、是非とも、第20代消防局長としてお言葉をいただきたいと思えます。